

保健センター

調査回答学校数:72センター

1 乳児と保護者が一緒に絵本を楽しむ取組みについて

(1) 4カ月健診時等での

取組みの有無

実施している	86%
実施していない	14%
無回答	0%
無効回答	0%

(2) 4カ月健診時での取組みの趣旨を紹介する時間の確保

確保している	89%
確保していない	11%
無回答	0%
無効回答	0%

紹介の時間数

5分程度	82%
10分程度	16%
15分程度	2%
20分程度	0%

(3) 4カ月健診時での取組みの趣旨を紹介する時間帯

健診開始前	11%
健診のプログラムに位置づけ	63%
健診中の待ち時間	19%
健診終了後	15%
無回答	0%
無効回答	0%

(4) 4カ月健診時での取組みに

参画している人(複数回答可)

公立図書館司書	82%
保健センター職員	55%
読書ボランティア	76%
★その他	13%
無回答	0%
無効回答	0%

★ その他(抜粋)

- ・子育て支援センターの職員
- ・保育士
- ・事業の担当課職員
- ・ブックスタートボランティア

(5) 4カ月健診時での取組みの進め方について、図書館と一緒に 行う研修会等の有無

行っている	23%
行っていない	77%
無回答	0%
無効回答	0%

研修会の回数

1回	70%
2回	30%
3回	0%
4回	0%
5回以上	0%

2. 4カ月健診等以外の取組み

(複数回答可)

1歳半検診時の絵本の読み聞かせ等	18%
3歳半検診時の絵本の読み聞かせ等	15%
赤ちゃん広場での絵本の読み聞かせ等	51%
出産前教室での絵本の読み聞かせ等	8%
絵本コーナー等の設置及び貸出	25%
図書館の利用案内や絵本リスト等の配布	71%
★その他	18%
行っていない	3%
無回答	3%
無効回答	0%

★ その他(抜粋)

- ・対象者別育児教室での絵本の読み聞かせ
- ・育児講座で絵本の紹介とおはなし会を開催
- ・乳児家庭全戸訪問事業の中で、市立図書館から依頼を受けた絵本引換券を配付
- ・かごに絵本を入れて、自由に読めるようにしている

●4カ月健診等以外の取組みごとの年間実施回数

1歳半検診時の絵本の読み聞かせ等

1回	0%
2回	0%
3回	0%
4回か5回	0%
6回以上10回以下	15%
11回以上20回以下	23%
20回以上50回以下	62%
51回以上	0%

3歳半検診時の絵本の読み聞かせ等

1回	0%
2回	0%
3回	0%
4回か5回	0%
6回以上10回以下	17%
11回以上20回以下	25%
20回以上50回以下	58%
51回以上	0%

赤ちゃん広場の開催

1回	0%
2回	0%
3回	0%
4回か5回	0%
6回以上10回以下	8%
11回以上20回以下	67%
20回以上50回以下	25%
51回以上	0%

保健センター

3. 公立図書館と行っている連携

行っている	75%
行っていない	25%
無回答	0%
無効回答	0%

赤ちゃん広場の中での絵本の読み聞かせ等

1回	8%
2回	8%
3回	8%
4回か5回	0%
6回以上10回以下	17%
11回以上20回以下	42%
20回以上50回以下	17%
51回以上	0%

出産前教室の開催

1回	0%
2回	0%
3回	25%
4回か5回	25%
6回以上10回以下	50%
11回以上20回以下	0%
20回以上50回以下	0%
51回以上	0%

出産前教室の中での絵本の読み聞かせ等

1回	0%
2回	0%
3回	50%
4回か5回	25%
6回以上10回以下	25%
11回以上20回以下	0%
20回以上50回以下	0%
51回以上	0%

(1) 公立図書館と行っている連携内容(複数回答可)

団体貸出	13%
担当者連絡会	19%
連携学習会	7%
司書の派遣	69%
★ その他	22%
無回答	0%
無効回答	0%

★ その他(抜粋)

- ・図書館の利用案内と図書パンフレットを4カ月健診時に配布
- ・ブックスタート連絡会
- ・リサイクル図書の贈与

●公立図書館と行っている連携内容ごとの年間実施回数

団体貸出

1回	0%
2回	100%
3回	0%
4回か5回	0%
6回以上10回以下	0%
11回以上20回以下	0%
20回以上50回以下	0%
51回以上	0%

担当者連絡会

1回	43%
2回	43%
3回	0%
4回か5回	14%
6回以上10回以下	0%
11回以上20回以下	0%
20回以上50回以下	0%
51回以上	0%

連携学習会

1回	50%
2回	0%
3回	0%
4回か5回	0%
6回以上10回以下	0%
11回以上20回以下	0%
20回以上50回以下	50%
51回以上	0%

司書の派遣

1回	0%
2回	0%
3回	3%
4回か5回	0%
6回以上10回以下	6%
11回以上20回以下	17%
20回以上50回以下	8%
51回以上	67%

4. 今後、公立図書館に望む連携内容(複数回答可)

団体貸出	10%
担当者連絡会	10%
連携学習会	10%
司書の派遣	29%
★ その他	40%
無回答	1%
無効回答	18%

★ その他(抜粋)

- ・ボランティアの育成
- ・子育て教室や子育てのイベント時、図書館から絵本の読み聞かせボランティア等を紹介

保健センター

自由記述(抜粋)

1-(1)乳幼児健診において、乳児と保護者が一緒に絵本を楽しむ体験をしていただく取組みを実施していない理由 1-(6)乳幼児健診において、乳児と保護者が一緒に絵本を楽しむ体験をしていただく取組みの効果と課題

- ・4か月健診が個別健診であることもあり、ブックスタート事業は当市では公立図書館が中心となり実施している。図書館が、絵本の配布及び推進事業(読み聞かせの教室等)を行なっている。
- ・福祉部において、1歳の誕生月の子どもを対象に、保育所(園)で絵本の読み聞かせ体験と絵本プレゼントを実施している。
- ・4か月児健診は、年34回実施し、1人あたりの所要時間も長く、取組みの余裕がないため。(マンパワー、場所、時間のいずれも余裕なし)
- ・読み聞かせをする人員がない。
- ・スタッフがいない、実施する場所、時間の確保ができない。

- ・図書館司書に絵本の読み聞かせの大切さと年齢に応じた絵本の紹介をして頂くことで、絵本への関心やどんな絵本を読んでもあげたらよいか理解できる。
- ・集団指導の中の一環としての話なので十分な説明や実際の読み聞かせまでには至っていない。
- ・絵本に対する保護者の関心が高まり、赤ちゃん連れでの図書館利用が見られる。
- ・取組み時間を長くすると健診自体が長くなってしまいうため、健診の満足度が低下する。そのバランスが難しい。
- ・健診が明るい雰囲気になり、また図書館の活用の周知や絵本と触れ合う機会となっている。
- ・乳児に対し絵本を活用して遊ぶ認識をもつ人は少ないが、この機会に意義を知り、今から取組んでみようという動機付けられ、乳児期に使える絵本を選択される保護者が多い印象です。絵本の意義や図書館情報を知り、関心や活用意欲が高まっているものと考えます。

1-(5)保健センターと図書館が一緒に研修会等を行っていない原因や理由

- ・子育て担当(子育て支援係)が読書推進を行っている。
- ・健診プログラムに影響がある時は調整のため会議を開催するが、この一年は開催していない。
- ・絵本の読み聞かせボランティアさんとは年に1回交流会を行っている。
- ・研修会としての開催はないが、事業についての打ち合わせを行っている。

2 乳幼児健診において、乳児と保護者が一緒に絵本を楽しむ体験をしていただく取組み以外の取組みの効果と課題

- ・健診の待ち時間を利用して、保育士による読み聞かせ、親子で読む機会をつくることで絵本をより身近に感じ、年齢に見合う絵本紹介の機会にもなっていると思う。
- ・健診中の待ち時間に絵本コーナーを設けていると、読み聞かせを実施している親子が多く見受けられている。今後は成長過程に合わせた本の紹介や最新図書などがお知らせできるよう、図書館と協力しあえる体制が課題となっている。
- ・幼児健診の待合にて絵本を設置し和んでいただいている。また、子育ての助言に役立たせている。図書館利用の周知の機会となっている。
- ・乳幼児健診の待ち時間を有効活用し、保育士による絵本による読み聞かせや遊びの取組みを通して、乳幼児期から本との出会いの大切さや絵本を読む楽しさを保護者に伝え、子どもの成長段階に応じた本との出会いをつくるきっかけになっている。

保健センター

3 現在、公立図書館と連携を行っていない理由

- ・健康に関する啓発に時間をとられているため。
- ・絵本購入の予算が当センターにあり、「ブックスタート」以外での司書派遣の希望がない。

3-(2)公立図書館との連携による効果と連携を進めるための課題

- ・健診の中で司書による絵本の読み聞かせを実施しており、健診の受診率や満足度UPの効果がある。
- ・検診後に図書館利用や絵本をコミュニケーションとして活用されるなど、多方面からの子育て支援の一助となっている。
- ・効果的に連携するため、担当者連絡会の機会をもつことが望ましい。図書館機能や読書ボランティアについての情報交換をし、もっとお互いのめざすことを理解して、よりよい連携のあり方を共有し展開できたらと考える。
- ・乳幼児健診をはじめとする、母子保健事業は、養育課題を主とする個別対応が多くなり、健診時の一般啓発的な事業への取り組みや、公立図書館を含む関係機関との連携をすすめるににくい。

5 お尋ねした項目意外に特色ある取組みとその効果

- ・一時期、妊婦さんへの読み聞かせを実施していました 妊婦さんもほっとするいい時間が過ごせ胎教にもよかったと感じた。
- ・地域のNPO法人から、健診と赤ちゃん交流会での絵本の読み聞かせに協力を得ている。
- ・図書館で開催されるおはなし会に保健師が育児相談として参加している(19回/年)。
- ・図書館主催の子育て講座で保健師や栄養士が講演や相談を実施している。
- ・「2か月親子講習会」(2か月のお子さんとその母親(第1子)を対象とした教室)で、保育士さんが親子選びや、てづくりおもちゃの話をするときに、絵本の紹介や読みきかせの方法などの話をしている。